

場所打ち杭工法

全周回転オールケーシング工法

概要

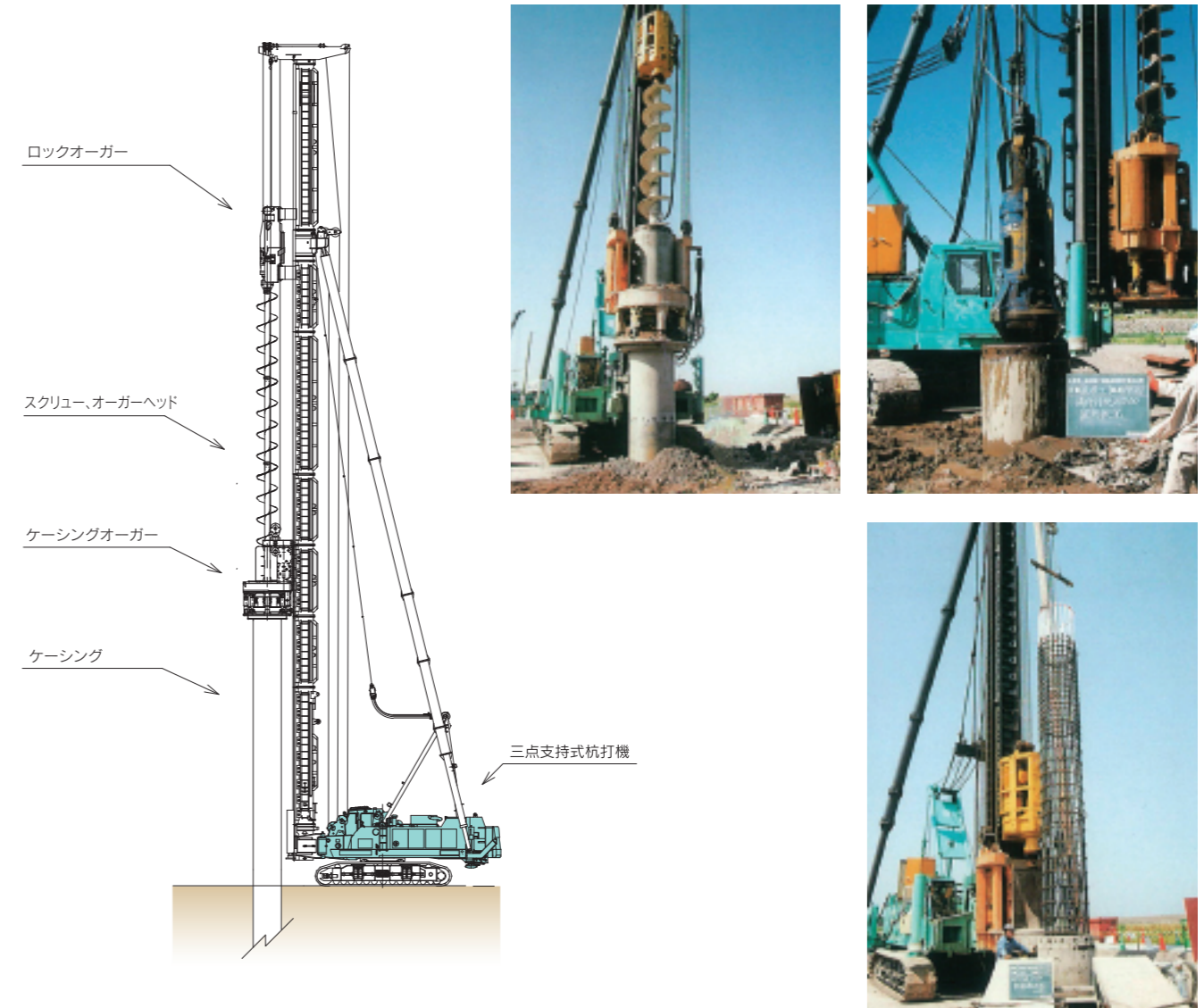
掘削した孔壁の崩壊を防ぐため鋼製ケーシングを掘削孔全長にわたり、揺動・回転・押し込みます。鋼製ケーシング内の土砂をハンマーグラブにて掘削排土後にコンクリートを打設して、杭を築造する場所打ちコンクリート杭工法の一つです。

特長

- 岩盤、転石、玉石などの掘削、鉄筋コンクリートの切削が可能です。
- ケーシングが360°回転するため、高い鉛直性が得られます。
- 大深度掘削が可能です。

施工範囲

- 掘削径はφ1.0m～φ2.0m、掘削深度は50m程度可能です。



ロックオーガー併用オールケーシング工法

概要

ケーシングオーガーマシンは大口径での岩盤、転石、砂礫などの硬質地盤を掘削する目的で開発された機械です。アースオーガーマシンとケーシングオーガーマシンをセッティングすることによって外側のケーシングと内側のスクリーを互いに逆転しながら地盤に応じてケーシング、スクリーの先行、後行を自由自在に掘削できます。硬質地盤をスピーディーに、鉛直精度の高い杭が施工できます。またアースオーガーマシンをハンマーグラブ等に変えることにより広範囲な施工が可能です。

特長

- 低騒音・低振動で施工します。
- 砂層及び砂礫層、軟弱層等の孔壁崩壊の地層に威力を発揮します。
- スクリューとケーシング両方の特性が活かされて精度の高い施工が期待できます。岩盤や転石、玉石、礫層の場所打ち杭施工など大口径で高出力を必要とする施工に適した工法です。
- 外側ケーシングに換え、鋼管ぐいをそのまま施工することもできます。
- 現場条件と機械特性で有利な施工を選択できます。
- チャック装置を装備することによってケーシングの脱着、継足しが容易に行なえます。

施工順序

